お客様各位

平成23年4月5日
小 野 谷 機 工 株 式 会 社

東北地方太平洋沖地震後の機器使用に関してのお願い

この度東北地方太平洋沖地震により被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。
皆様の安全・安心な生活と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、震災後のタイヤサービス機器のご使用にあたりまして、以下内容ご確認の上、点検を実施して頂き、安全確認後にお使いいただきますようお願い申し上げます。

◆震災後に機器をご使用になる前に

まず初めに電源、エアーなどの動力を投入する前に、機器の外観に異常がないかを確認して下さい。

・本体の破損・変形ひずみ・溶接部のはがれ・割れなどがないか。
・油圧・作動油を使用している機器は、油量の確認と油漏れがないか。
（水没の場合など、水の混入で油量が増加している場合も考えられます。）
・アンカーボルトで固定している機器は、アンカーボルトの緩みがないか。
・床面上に設置している機器では、機器が傾いたりずれたりしていないか。
・床面に埋め込み設置している機器では、コンクリートのひび割れ、機器の間の隙間発生はないか。
・手で動かせる部分は手で動かしてみて、スムーズに動くか？異音がしないか？物が挟まったりしていないか？を確認して下さい。
（動かす前には周りの人に当たらないよう確認の上、手・指・足など挟まないようご注意下さい。）

※異常が発見された場合は、弊社または販売店までご連絡頂き、異常箇所の修理・修復が終了するまで、機器のご使用は中止してください。

◆電源を入れる前に

初めに、メインブレーカーがOFFになっていることを確認してください。

・電源コードの破れ、断線、コネクタの緩みがないか？またコードが物に挟まっていないか。
・電源部品が水没していないか？もしくは水没した形跡がないか？を確認して下さい。

※水没または水没した形跡がある場合は、絶対に電源を投入しないでください。この場合は、弊社または販売店までご連絡頂き、異常箇所の修理・修復が終了するまで、機器のご使用は中止してください。

◆エアーを使用する機器の注意点について

エアーコンプレッサーに異常がないかを確認後、エアー配管・接続ホース・接続コネクタ部に損傷がないか確認してください。

・初めはエアーコンプレッサーからのエアー圧力を下げた状態、もしくはエアーバルブを少しだけ開いた状態でエアーを供給していただき、エアー漏れの発生がないことを確認しながら徐々に規定圧力まで上昇させて下さい。
・急に規定圧力を供給致しますと、損傷した部材の飛散や配管・接続ホースの破損、部品の破損など不意のエアー漏れによる危険があります。

※エアー回路からエアーの漏れる音が確認された場合や、規定のエアー圧力まで上昇しない場合はエアーの供給を直ちに中止し、弊社または販売店までご連絡頂き、異常箇所の修理・修復が終了するまで、機器のご使用は中止してください。

◆始業点検の実施について

・各機器の取扱説明書に記載された点検項目に従い、始業点検を実施していただき、異常がないことを確認してから、機器のご使用をお願いいたします。

※異常箇所が発見された場合には、機器のご使用を直ちに中止し、弊社または販売店までご連絡頂き、修理・修復が終了するまで、機器のご使用は中止してください。異常箇所を修復せずにそのままお使いいただくと、機器の損傷及び重大な人身事故に繋がる危険性があります。

◆計画停電への対応について

・この度の震災の影響により、各電力会社での節電の為の計画停電が予定されております。
停電実施時間をご確認の上、電源使用の機器につきましては、停電の前に使用を終わらせ、電源スイッチをOFFにし、ブレーカーを落としてください。
（電源コンセントも抜いておいてください。）
・万が一、機器使用中に停電になった場合にも、通電再開時に機器が不意に動き出さないよう電源をOFFにし、ブレーカーも落としておいてください。
（電源コンセントも抜いておいてください。）

以上、簡単ではございますが、震災後のタイヤサービス機器を安全にご使用いただく際の注意事項を列記させて頂きました。

引き続き弊社製品により安全で効率の良い、タイヤサービス作業を実施頂きますようお願い申し上げます。